

神奈川県立みどり支援学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	令和6年度 第2回みどり支援学校運営協議会		
開催日時	令和6年11月6日(水) 9:30~12:00		
開催場所	みどり支援学校 会議室		
出席者	神奈川県立みどり支援学校 学校運営協議会委員 9名(本校校長を含む) 神奈川県立みどり支援学校 学校運営協議会事務局教職員 11名		
次回開催予定日	令和7年2月18日(火)		
問い合わせ先	みどり支援学校 副校長 二見 浩明 電話 045-471-7941 Fax 番号 045-474-4707		
下欄に掲載するもの	議事録	議事概要とした理由	
審議(会議)経過	<p>審議(会議)事項</p> <p>1. 会長・校長挨拶</p> <p>・会長 本日の会では、第1回の学校運営協議会で示された学校教育目標によるここまでの取組みについての中間評価を行い、併せて授業視察を行うことなどを含め、本日の開会にあたり挨拶を述べた。</p> <p>・校長 校内では、10月には高等部の現場実習などを行うなど様々な教育活動を行っている。今月11月にも、校外学習や学習発表会に向けての準備など多くの取り組みが行われる。今日は、中間評価の報告や授業視察を通して多くの意見をお寄せくださるようよろしくお願いいたしますとともに挨拶を述べた。 校長挨拶の後、副校長から本日の進行(資料1「令和6年度学校運営協議会次第」)について説明を行った。</p> <p>2. 令和6年度中間評価及び教育活動の報告(第1部)</p> <p>司会進行は会長が行う。</p> <p>・副校長より、資料2「令和6年度学校評価(中間評価集約)」と資料3「令和6年度目標達成のためのマトリクス」について簡単に説明した後、各学部からの報告に引き継いだ。</p> <p>・小学部、中学部、高等部、新栄分教室の順に、各学部長、分教室長により、中間評価について資料4についてのスライドを用いて報告を行った。</p> <p>・続いて質疑を行った。 (委員より)小学部のコミュニケーション能力についての取組みに関して、スライド中の写真で貼られていたカードの内容などについて教えて欲しい。 (小学部長)今日の予定や使いたい遊具、好きな曲のタイトルなどの中から児童が選択して教員に提示する。特定の児童用に作成したものだが、見ていた他の児童もその様子を見て自ら活用するようになってきた。 (委員より)個に応じた指導とは、学習者の視点からとらえた指導の形である。その子にとって最適な学びとは何だろうかという視点を忘れてしまうと単なる個別学習になってしまう。 (司会)個別での学び(個別最適な学び)から学んだことを、協働的な学びに発展させていくことになる。 (委員より)始めは、個別課題から入り、協働的な学びへと発展させ、そこから再び個別の課題に戻すことで学びが深まるのではないか。 (委員より)自治会の立場からも、(教育の取組みと)地域との協働という視点については、どの程度地域に認知されているかが今後の課題としても感じていることである。 (司会)この後は、授業の場面を見るが、その後でも意見があったら伺いたい。</p>		

審議(会議)経過	<p>3. 授業視察 小学部、中学部、高等部の順に、学部長の案内のもと授業の視察を行う。資料の中に見学用の記入シートがあるので、記入についても依頼した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 視察後の感想等について (委員より) 普段見られない中学部のスポーツグループの活動を見て、みんなが楽しそうにとってもいい雰囲気活動している様子が見られた。 (中学部長) 中学部の学年縦割りの学習形態は、作業と総合で、集団やルールを意識した活動に取り組んでいる。 (委員より) 授業の中で、ひとり一人に目を配って手を差し伸べている教員のようすを見ることができた。 (委員より) 真剣に取り組んでいる姿勢がよく見られた。子どもたちの力を引き出そうとする教員の姿勢が見られた。今後も頑張してほしい。 (委員より) 拍手や笑い声、教員の励ます声がよく聞かれ、教員も元気で明るく子どもたちにすかさず声をかけていた。学校へ行って楽しいという気持ちになれることを感じられる授業が大切である。 <p>4. 令和6年度中間評価及び教育活動の報告(第2部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 校務分掌各グループから、中間評価についてスライドを用いて報告を行った。報告は、教務企画、支援連携、教育推進、管理運営の各グループの順に行った。 なお、中間評価の段階ではロードマップの進行に修正や変更はなく、今後も着々と進めていくこととした。 ・ 続いて質疑を行った。 (委員より) 防災に関しては、安全な避難経路に関して高校としても参考にしたい。分教室と合同で防災訓練を行った。避難ルートを高校と分教室それぞれに確認して避難を行った。避難中、高校の生徒が分教室の生徒の避難にかかわってくれていた。 (委員より) グランドデザインにあるように、「できる・わかる」という部分で子どもたちがしっかりと経験ができていると、将来に向けてチャレンジしていける。ぜひ、小・中・高で一貫した指導を続けてもらいたい。(児童生徒が)自分の思いを伝えることが大事である。困っていることを自分の表現で伝えられると社会に出て役立つので、学校での指導を行ってほしい。 (委員より) 各グループの報告について、着々といろいろなことに取り組んでいる中で、やりにくい部分等についても忌憚のない報告を聞きたい。積み重ねの指導、今日も見たボッチャなどの授業や課題別学習の中で、「できた・わかった」が育まれる授業今後も行ってもらいたい。 (委員より) 子どもたちをとりまくところでは、ネグレクトも多くなっている。生活を楽しむことについて進めていってほしい。 (委員より) 8月22日開催の新栄高校を会場とした「企業と語ろう in みどり」に参加させてもらった。保護者の方々は、企業の社長さんからも直接話を聞けて安心できたのではないかな。 (委員より) 進路・就職の視点でも、普段からコミュニケーションする力を伸ばしていくことに取組んでほしい。 質疑を終了し、会長の進行はここまでとした。 <p>5. 校長・会長挨拶 校長から委員への謝辞を含め挨拶を行い、会長からは挨拶とともに終会を告げた。事務局からは、次回の予告等を行った。 次回は、令和7年2月18日(火)の予定とした。</p>
会議資料	<p>① 令和6年度第2回神奈川県立みどり支援学校 学校運営協議会次第 ② 令和6年度神奈川県立みどり支援学校 学校評価中間評価 ③ 令和6年度 学校目標達成に向けたマトリクス ④ 各学部各学部・室・グループ中間評価報告資料(スライド説明用資料) ⑤ みどり支援学校 4年間の目標達成のためのロードマップ ⑥ <学校運営協議会委員の皆様へ> 授業見学用シート (参考資料) ・神奈川県立みどり支援学校 学校運営協議会 令和6年度第1回開催結果 ・令和6年度神奈川県立みどり支援学校 学校運営協議会運営要項 ・学校教育計画(令和6年度～令和9年度) ・神奈川県立みどり支援学校グランドデザイン ・その他説明用補足資料等</p>